



東台福浦小学校

地域の「よさ」、地域ボランティアによる楽しいクラブ活動

本校では、年間16時間10回のクラブ活動を実施しています。「バドミントン」「バスケット・バレーボール」「球技・テニス」「卓球」「アウトドア」「パソコン」「家庭科」の計7クラブがあります。

そのうち四つのクラブに、地域の学校支援ボランティアが参加をしてくださっています。活動を通して児童とふれあい、豊かな体験の一つとなっています。

このような学校支援ボランティアを取りまとめているのが、コーディネーターの小澤さんです。

このボランティアの方々の紹介をします。

卓球→小澤さん

ダブルスやシングルスでのゲーム形式で活動しま

す。ラケットの握り方や素振りの仕方を教えてくれます。「フォーム」が合い言葉です。

バスケ・バレー→高橋・飯塚さん



一緒にバスケットやバレーのゲームをしてくれます。「シュートはこうよ。」と優しく教えてくれます。

パソコン→高木さん

パソコンの操作で分からないときは、「はい、高木先生」と声が

かかります。優しく教えてくれます。

アウトドア→西川さん



「餌の付け方は・・・」「浮きを見て・・・」「ほら今あわせるんだよ。」など丁寧に教えてくれます。

弱った魚はすぐ海へ、釣った魚も最後には全部放しました。

コーディネーター→小澤さん

このような活動で頼りになるのが小澤さんです。「・・・の

できる方お願いします。」
「鉢花の作業をいつしますので・・・」など、学校と地域を結ぶ要として、連絡や調整などに活躍いただいています。



湯河原中学校

同窓会から応援旗が寄贈されました

7月24日(木)本校において、同窓会役員会が開催されました。議題の中で応援旗の寄贈があげられ、出席者全員の賛成で寄贈が決まりました。その中で、かつて応援旗が下郡の陸上大会で振られ、盛り上げた話題やこれからも伝統ある湯河原中学校の歴史をつないでいってほしいと話が出ました。

10月9日(木)オレンジ色の応援旗ができ、校長室で応援旗贈呈式が行われ、土肥野同窓会長から校長に渡されました。その後、10月16日(木)には後期始業式の中で吹奏楽部の演奏のもと、

土肥野会長の「スポーツは見る人に感動と勇気を与える。」「あきらめないで努力すれば、夢はかなう。」という言葉とともに高山生徒会長に手渡されました。

高山生徒会長は「湯河原



中学校のシンボルとして大切に使用させていただきます。」とお礼を述べ、がっちりと旗竿を握りしめました。

伝統ある湯河原中学校がますます栄えていくように、壇上のオレンジ色の旗はまぶしいばかりでした。